



VIDAS® KUBE™

自動食中毒菌検出装置

TRUSTED. ROBUST. UNIVERSAL.

VIDAS® KUBE™ 本体仕様

重量	23.7 kg
サイズ (W x H x D)	43.4 cm x 32.1 cm x 48.5 cm
入力電源電圧	100 / 240 V (56 - 60 Hz)
インキュベーター温度	18 - 30 °C (結露しない)
測定原理	蛍光酵素免疫測定法
消費電力	150 W

VIDAS® 専用試薬キット

品番	品名	使用目的	包装単位	SDC品番*
30111	バイダス® アッセイキット キャンピロバクター (CAM)	食品および環境検体中のカンピロバクターの検出 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	30回用	33201
30122	バイダス® UPアッセイキット大腸菌O157:H7 (ECPT)	食品および環境検体中の <i>E.coli</i> O157:H7の検出 抗体に加え、 <i>E.coli</i> O157に特異的なバクテリオファージ由来の蛋白を使用し、感度・特異性を向上 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	30回用	33202
30123	バイダス®アッセイキットリステリアモノサイトゲネスエキスプレッス(LMX)	食品および環境検体中のリステリアモノサイトゲネスの検出 翌日判定 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33203
30126	バイダス® UP リステリア (LPT)	食品および環境検体中のリステリアの検出 翌日判定 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33204
30526	バイダス® E.COLI O157確認用キット (ICE)	免疫学的濃縮法を用いて増菌培養液から <i>E.coli</i> O157を集菌。 平板培地上に塗抹することで、定型コロニーの確認が容易 (ISO承認 (AFNOR))	30回用	33205
30700	バイダス® アッセイキット リステリア (LIS)	食品および環境検体中のリステリア検出 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33206
30702	バイダス® アッセイキット サルモネラ (SLM)	食品および環境検体中のサルモネラの検出 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33207
30704	バイダス®アッセイキット リステリアモノサイトゲネス2 (LMO2)	バイダスアッセイキット リステリアモノサイトゲネス2 (LMO2) (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33208
30705	バイダス® アッセイキット スタフエンテロトキシン 2 (SET2)	食品中の黄色ブドウ球菌エンドトキシンA, B, C1, C2, C3, D, Eを 高感度に簡便に検出 (AOAC承認)	30回用	33209
30707	バイダス® UP アッセイキット サルモネラ (SPT)	バイダス UP アッセイキット サルモネラ (SPT) 翌日判定 (ISO承認 (AFNOR)・AOAC承認)	60回用	33210

* 島津ダイアグノスティクス株式会社

製造販売元

ビオメリュー・ジャパン株式会社 産業事業本部

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目17番7号 赤坂溜池タワー2F

<http://www.biomerieux.co.jp>

営業関連のお問い合わせ Tel: 03 6731 9030・ Fax: 03 6834 2667



Your Trusted Partner in Augmented Diagnostics

VIDAS® KUBE™は世界各国の食品メーカーや研究所で病原性微生物の検出に使用されている自動食中毒菌検出装置です。

VIDAS® KUBE™は、柔軟性に富み、迅速に検出結果を提供する費用対効果の高い食中毒菌の自動検出装置です。簡潔な操作性を持つVIDAS® KUBE™は、食品メーカーや研究所の信頼性をさらに向上させます。



高い拡張性

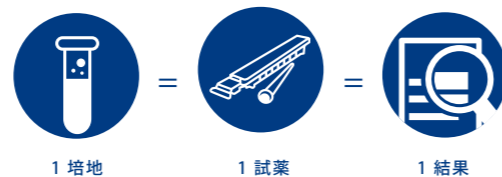
- ラボの規模に合わせてサイズ選択可能
内部PC制御:最大2台まで
外部PC制御:最大6台まで
- 一度に12~72検体を同時測定
- 検査室データ管理システム(LIMS)に双方向で接続可能

検査の標準化をサポートするソフトウェア

- 直感的で使いやすいユーザーインターフェース
- エラーを未然に防ぐチェック機能
ストリップとSPRの整合性や有効期限の自動確認
サンプルの自動検出

簡単なワークフロー

- 増菌培養菌体をそのまま使用し、試薬調製は不要
- 測定から結果判定まで完全自動化
- 最小限のトレーニングで立ち上げ



安定的な装置稼働と簡単なメンテナンス

- 装置本体に流路系がない堅牢な仕様
- 簡単なユーザーメンテナンスとコントロール
- 試薬の漏れや詰まりなども検出し、安定的な動作を実現

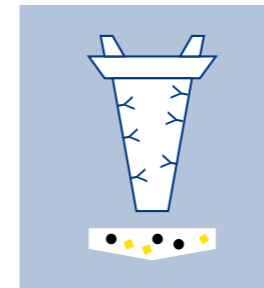
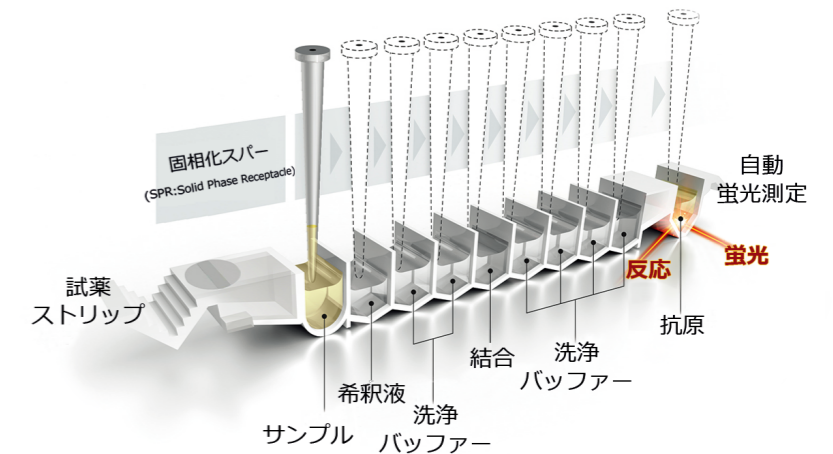
専用試薬 “VIDAS® アッセイキットシリーズ”

VIDAS® アッセイキットは、試薬ストリップとスパー (SPR:Solid Phase Receptacle) から構成されています。

増菌培養後のサンプルを試薬ストリップに注入し、スパーとともにVIDAS® KUBE™ にセットします。

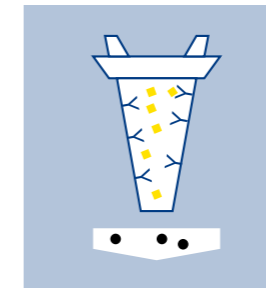
スパーは特異抗体が内壁が固相化されています。

試薬ストリップ/スパーともにあらかじめ包装され、試薬調製済みですので、手間もかからず廃棄処理も簡単です。



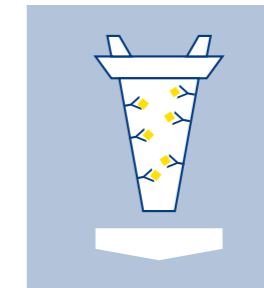
1. サンプルの吸引

ストリップに分注されたサンプルが、スパーに吸引され、サンプル中の抗原がスパー内に固相化されている特異抗体と結合します。



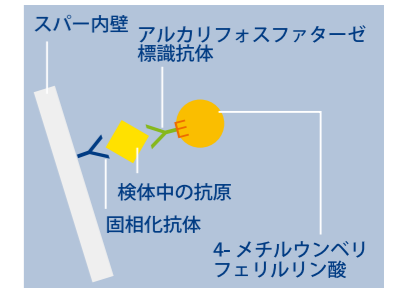
2. 洗浄

スパーを洗浄。目的外の菌は除去されます。



3. 結合

再度洗浄後、酵素標識抗体がスパーに吸引され、サンドイッチ法により、目的の菌の抗原に結合します。



4. 蛍光測定

酵素標識抗体と蛍光物質が反応し、その蛍光強度を波長370nm / 450nmでVIDAS®の光学リーダーにより測定します。

測定可能微生物

サルモネラ
グラム陰性腸内細菌

ヨーロッパでは食中毒の原因の約80%と報告されています。

**リステリア
リステリアモノ
サイトゲネス**
グラム陽性桿菌

人間に病原性を持つリステリアモノサイトゲネスは髄膜炎や流産を引き起こす原因となり、感染者の30%は致命的となります。

ブドウ球菌
グラム陽性ブドウ球菌

毒素を産生し、下痢や嘔吐の原因となります。

大腸菌 O157
グラム陰性桿菌

この血清型の大腸菌は、とても危険なベロ毒素を産生します。

**キャンピロ
バクター**
グラム陰性桿菌

あまり頻繁に検出される細菌ではありませんが、世界で最も食中毒の原因となっている菌です。